



2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年6月30日

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所 東
 コード番号 2685 URL <https://www.adastria.co.jp>
 代表者(役職名)代表取締役会長 (氏名) 福田 三千男
 問合せ先責任者(役職名)執行役員経営企画室長 (氏名) 新谷 亮 (TEL) 03-5466-2060
 四半期報告書提出予定日 2021年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	46,387	39.4	624	—	961	—	269	—
2021年2月期第1四半期	33,267	△40.9	△4,758	—	△4,822	—	△3,681	—

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 421百万円(—%) 2021年2月期第1四半期 △3,653百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	5.98	—
2021年2月期第1四半期	△78.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	92,888	50,264	54.1
2021年2月期	95,449	50,701	53.1

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 50,264百万円 2021年2月期 50,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	219,000	19.1	6,500	747.7	6,500	118.0	3,800	—	84.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) Adastria Korea Co., Ltd.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	48,800,000株	2021年2月期	48,800,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期1Q	3,551,732株	2021年2月期	3,639,505株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	45,176,442株	2021年2月期1Q	47,128,104株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) ブランド・地域別売上高の状況	9
(2) 商品部門別売上高の状況	9
(3) 店舗出退店等の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績

		2021年2月期 第1四半期 連結累計期間 (2020年3月1日から 2020年5月31日まで)	2022年2月期 第1四半期 連結累計期間 (2021年3月1日から 2021年5月31日まで)	増減	増減率
売上高	(百万円)	33,267	46,387	13,120	39.4%
営業利益	(百万円)	△4,758	624	5,382	—
経常利益	(百万円)	△4,822	961	5,783	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	(百万円)	△3,681	269	3,951	—

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が463億87百万円（前年同期比39.4%増）、営業利益が6億24百万円（前年同期は営業損失47億58百万円）、経常利益が9億61百万円（前年同期は経常損失48億22百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益が2億69百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失36億81百万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う一部地域への緊急事態宣言の発出により、4月以降対象地域における商業施設の休業や営業時間の短縮等が実施されました。しかしながら、前年は4月25日から約2週間にわたり国内1,248店の実店舗が全て休業していたのに対し、今年は4月25日時点での休業店舗数が345にとどまるなど、店舗の営業環境が改善した結果、国内売上高につきましては、店舗売上の回復を主因に前年同期比41.2%の増収となりました。

なお、EC販売は、引き続き自社EC「ドットエスティ」への集客の取組みを強化したことに加え、EC専門ブランドを運営する子会社BUZZWIT社が堅調を維持した結果、前年同期比5.6%増となりました。

海外売上高（円換算）につきましては、ニコアンド上海2号店の出店が寄与した中国が前年同期比196.9%の増収となった他、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が小さかった香港、台湾でも増収増益となり、海外事業全体で18.4%の増収となりました。なお、店舗の営業時間短縮と入店客数制限が続いた米国では、売上高の回復は小幅にとどまったものの、EC化率の向上や販促効率の改善により赤字幅は縮小しました。

店舗展開につきましては、46店舗の出店（内、海外1店舗）、6店舗の退店（内、海外2店舗）の結果、当第1四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,440店舗（内、海外67店舗）となりました。

収益面につきましては、変化する市場環境に対応しつつ、「適時・適価・適量」の商品提供による在庫コントロールと値引き販売の抑制を推し進めた結果、売上総利益率は56.9%（前年同期比3.7ポイント増）と大きく回復しました。

販売費及び一般管理費につきましては、前年度に店舗の休業や営業時間の短縮等に伴って抑制されていた人件費及び店舗家賃が上昇したことに加え、自社ECの強化に向けた広告宣伝費などが増加しましたが、増収効果により販管費率は55.5%と前年同期比12.0ポイント改善し、営業利益率は1.3%と黒字を確保しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響による休業に対する雇用調整助成金1億18百万円を営業外収益に計上しました。

特別損益につきましては、韓国現法の清算益81百万円を特別利益に、店舗の減損損失1億27百万円を特別損失に計上しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて、25億61百万円減少して928億88百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が15億31百万円、たな卸資産が24億38百万円、店舗内装設備（純額）が4億62百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が69億66百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、21億23百万円減少して426億24百万円となりました。これは主に、ポイント引当金が6億51百万円増加した一方で、未払金が11億17百万円、未払法人税等が6億16百万円、賞与引当金が8億58百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、4億37百万円減少して502億64百万円となりました。これは主に、自己株式が2億82百万円減少（純資産は増加）した一方で、利益剰余金が8億71百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月5日に公表いたしました通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,179	17,212
受取手形及び売掛金	9,751	11,282
たな卸資産	15,718	18,157
その他	1,995	1,577
貸倒引当金	△74	△101
流動資産合計	51,569	48,128
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	4,222	4,685
その他(純額)	10,354	10,169
有形固定資産合計	14,577	14,854
無形固定資産		
のれん	113	98
その他	7,179	7,555
無形固定資産合計	7,292	7,653
投資その他の資産		
投資有価証券	260	464
敷金及び保証金	15,162	15,117
その他	7,772	7,846
貸倒引当金	△1,184	△1,176
投資その他の資産合計	22,010	22,251
固定資産合計	43,880	44,760
資産合計	95,449	92,888
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,548	9,683
電子記録債務	7,360	6,844
未払金	14,040	12,923
未払法人税等	4,151	3,534
賞与引当金	2,170	1,312
ポイント引当金	1,285	1,937
その他の引当金	420	472
その他	2,077	2,515
流動負債合計	41,055	39,222
固定負債		
引当金	356	155
その他	3,336	3,246
固定負債合計	3,692	3,402
負債合計	44,747	42,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	7,213	7,213
利益剰余金	48,479	47,608
自己株式	△7,917	△7,634
株主資本合計	50,435	49,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	2
繰延ヘッジ損益	34	25
為替換算調整勘定	231	390
その他の包括利益累計額合計	266	417
純資産合計	50,701	50,264
負債純資産合計	95,449	92,888

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	33,267	46,387
売上原価	15,584	20,005
売上総利益	17,683	26,382
販売費及び一般管理費	22,441	25,757
営業利益又は営業損失(△)	△4,758	624
営業外収益		
為替差益	—	156
デリバティブ評価益	14	—
助成金収入	62	65
雇用調整助成金	—	118
その他	87	122
営業外収益合計	164	462
営業外費用		
支払利息	35	35
為替差損	179	—
デリバティブ評価損	—	70
その他	13	20
営業外費用合計	228	126
経常利益又は経常損失(△)	△4,822	961
特別利益		
関係会社清算益	—	81
特別利益合計	—	81
特別損失		
減損損失	88	127
特別損失合計	88	127
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△4,910	915
法人税、住民税及び事業税	206	661
法人税等調整額	△1,435	△15
法人税等合計	△1,228	645
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,681	269
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,681	269

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,681	269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	2
繰延ヘッジ損益	△8	△8
為替換算調整勘定	37	158
その他の包括利益合計	28	151
四半期包括利益	△3,653	421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,653	421
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	9,001	19.4	58.6
ニコアンド	5,963	12.9	39.5
ローリーズファーム	4,594	9.9	34.3
スタディオクリップ	4,427	9.5	30.8
レブシム	3,041	6.6	44.4
ジーナシス	2,271	4.9	43.1
ベイフロー	2,141	4.6	44.5
レイジブルー	1,270	2.7	30.9
その他	6,525	14.1	37.0
当社 計	39,239	84.6	41.8
株式会社BUZZWIT	1,707	3.7	23.7
株式会社エレメントルール	2,344	5.0	44.1
その他連結子会社	89	0.2	69.5
国内合計	43,380	93.5	41.2
香港	679	1.5	12.2
中国	515	1.1	196.9
台湾	830	1.8	34.7
米国	981	2.1	0.3
海外合計	3,007	6.5	18.4
グループ合計	46,387	100.0	39.4

(注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。

2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

(2) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	6,710	14.5	57.3
レディース(ボトムス・トップス)	30,663	66.1	40.7
雑貨・その他	9,012	19.4	25.1
合計	46,387	100.0	39.4

(注) 1. 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。

2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

(3) 店舗出退店等の状況

ブランド・地域	店 舗 数					
	前連結 会計年度末	当第1四半期連結累計期間				当第1四半期 連結累計期間末
		出店	変更	退店	増減	
グローバルワーク	209	—	—	—	—	209
ニコアンド	144	1	—	—	1	145
ローリーズファーム	134	3	—	—	3	137
スタディオクリップ	183	2	—	△1	1	184
レプシム	122	—	—	—	—	122
ジーナシス	72	2	—	—	2	74
ベイフロー	56	2	—	—	2	58
レイジブルー	49	1	—	—	1	50
その他	259	17	—	△1	16	275
当社 計	1,228	28	—	△2	26	1,254
株式会社BUZZWIT	14	—	—	—	—	14
株式会社エレメントルール	87	13	—	△2	11	98
その他連結子会社	3	4	—	—	4	7
国内合計	1,332	45	—	△4	41	1,373
香港	14	1	—	—	1	15
中国	3	—	—	—	—	3
台湾	41	—	—	△1	△1	40
米国	10	—	—	△1	△1	9
海外合計	68	1	—	△2	△1	67
グループ合計	1,400	46	—	△6	40	1,440

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。